

『熟語・単語力』を固める 『文法力』『読解力』を仕上げる

★『熟語・単語力』を固める：「熟語・単語」の徹底訓練で基礎的な語彙力を固め、「表現力」を養います。

★『文法力』『読解力』を仕上げる：文法事項の丁寧な復習と単語・熟語力強化によって、長文を読み解く力を養います。

授業中は、常に次の4つの点を自らに問いかけつつ、問題に取り組んでください。

- ① 主語・動詞・目的語はどれか？（だれが・なにを・どうしている のか？）
- ② 時制は？
- ③ その名詞は単数形か、それとも複数形か？
- ④ 要求されている文法事項は何？

家庭学習として、イディオム（熟語・連語表現）の課題を出します。テキストには入試必出のものばかりを載せてあります。「知らない」「読めない」「書けない」「意味が分からない」ものは、「読める」「書ける」「意味が分かる」までしつこく繰り返し、自分の「穴」を埋めていってください。授業で取り扱う文法・会話文・長文問題では、少しでも迷ったら、その問題番号に×印をつけましょう。誤答、空欄の問題と合わせて必ずノートに写し、解き直してください。今講習では、様々な予想演習を通して「実力完成」を目指します。

高校入試突破講座_カリキュラム

①	文法完成 ① リスニング対策①	不定詞・間接疑問文
②	文法完成 ② リスニング対策②	分詞を使った修飾
③	文法完成 ③ リスニング対策③	関係代名詞
④	公立入試_筆記大問 ② ③ ④ 対策 リスニング対策④	会話文完成・語形変化
⑤	公立入試_筆記大問 ② ③ ④ 対策 リスニング対策⑤	語形変化②・整序英作文
⑥	公立入試_筆記大問 ③ ④ 長文対策 リスニング対策⑥	説明文・物語文読解
⑦	公立入試_筆記大問 ③ ④ 長文対策 公立入試_筆記大問 ① 意見作文対策	説明文・物語文読解
⑧	公立入試_筆記大問 ③ ④ 長文対策 公立入試_筆記大問 ① 意見作文対策	会話文読解総合
⑨	公立入試_筆記大問 ③ ④ 長文対策 公立入試_筆記大問 ① 意見作文対策	会話文読解総合

深く理解し知識を固めよ この冬『数学の王様』になる

教材を受け取った日から『数学の王様』計画が始まります。

まず、あなたは“**Grow Up Sheet**”をじっくりと読み、問題の意味を理解しなければなりません。そのために、学校でも家庭でもこのシートを持ち歩いて読みなさい。次に、あなた独自の攻め方を決めるのです。調べても構いません。先生や友人にヒントを求めてもいいのです。そして、あなたが決めた攻め方で、問題を解き始めなさい。毎日、少しでも長く“**Grow Up Sheet**”と向き合ってください。（数学が苦手な人は **N** マークの問題、好きかもという人は **S** マークの問題まで取り組みなさい） 正解まで到達しなくてもトコトン追求してみるのです。

授業でのルールは、①ノートを贅沢に使う！ ②自分にウソをつかない！ です。できるようになりたいのから取り組まない、これも自分に対するウソです。3月の栄冠を目指して、共にがんばりましょう。

事後課題集“**Brush Up Your Math**”は、指定された期日までに、懸命に取り組んでください。

高校入試突破講座_カリキュラム

① 比例・反比例／一次関数

② 平面図形／空間図形

③ 式の計算／平方根

④ 平行線と角／図形の合同

⑤ 一次方程式／連立方程式

⑥ $y = ax^2$

⑦ 相似な図形／円

⑧ 三平方の定理①

⑨ 三平方の定理②

知識を関連づけて「判断する力」を鍛えよう!

詳細な知識も要求されるのが、社会の入試。加えて、膨大な資料から鍵となることを見つけ出して「判断する」ことが求められます。入試を直前に控えたこの講習では、知識の再確認にとどまらず、身に付けたそれらの知識をどのように関連付けて判断するのかを徹底的に鍛えます。

地理は、グラフなどに多く当たって実戦的に力をつけることを目指します。歴史は、テーマ別の視点で捉えることにより得点力アップを目指します。公民は図表や資料解釈を使う問題が中心。与えられたデータの中から必要となる部分をピックアップし、計算などの処理をする訓練を行います。

【社会が苦手な人へ!】短期間で得点力のアップできる科目が『社会』です。間違えた問題を繰り返して解きなおすことが必要です。その日のうちに「解き直し」をしてください。

高校入試突破講座_カリキュラム

①	世界の諸地域 日本 <small>の</small> 諸地域
②	日本と世界のつながり / 地形図の読み取り
③	政治・経済史、外交史
④	文化史、日本史と世界史の関連
⑤	日本国憲法と人権、民主政治

文章を読み、『判断する力』を鍛えよう!

ポイントは、「制限時間内に解ききることができるか?」かつ、自分の書いた解答は「設問の条件にあっているか?」の2点です。授業では、小説文、説明文、随筆文、古典と様々なジャンルの問題に取り組んでもらいます。どのジャンルの問題でも、なぜ自分はこの答えにしたのか、どこにその根拠が書いてあるのかという投げかけに答えられるよう意識して問題を解きましょう。

高校入試突破講座_カリキュラム

①	論説文
②	小説文
③	随筆文
④	古典

生物:『重要語句』を固める 物理・化学:『計算力』を鍛える 地学(天体・天気):『立体的な思考力』を鍛える

～重要事項を再整理し、公式・法則も使いこなせるよう鍛え上げます～

理科はどれだけの単元を克服したかが重要です。それぞれの単元が、入試ではほぼ満遍なく出題されます。

講習では、①各単元の基本事項の総復習だけでなく、出題頻度の高い公式・法則を使い計算問題、作図問題を集中的に解いていくクラスと、②それぞれの単元の基本を徹底的に復習するクラスに分かれます。いずれのクラスも、出来る限り多くの単元を復習していきます。

授業では問題をノートに解いていきます。授業内で間違っただ問題はテキストにチェックを入れておきましょう。ノートと解説をしっかりと読み、チェックを入れた問題をもう一度解いてください。冬休みは“間違い”をプラスに変えることのできる最後の機会です。この講習で、1つでも多くの単元を自分のものにしてください。

高校入試突破講座_カリキュラム

①	身のまわりの現象、公式・法則の利用①
②	物質とその変化、植物
③	電流のはたらき
④	化学変化と分子・原子、公式・法則の利用③
⑤	大地の変化、動物の生活と種類
⑥	運動とエネルギー
⑦	水溶液とイオン
⑧	天気とその変化、生物のつながり
⑨	地球と太陽系